

なぜ情報発信が必要なのか？

間違いのない情報を正しく発信するため

インターネットはブログや SNS など様々なサービスが登場し、誰でも簡単に情報発信できるようになりました。

その一方でネットでは正しい情報も誤った情報も混在しています。口コミサイトに投稿されるコメントのように、自分や自分が所属する組織について、自分ではなく他者が評価するような情報も公開されることが増えています。

他者ではなく自分たちから、間違いのない情報を正しく発信するためにも、情報発信の方法を知っておくことが大切です。



自分たちの想いや熱意を伝えて共感してもらうため

ブログや SNS などに投稿したことがきっかけで話題になり、良くも悪くも情報が一気に拡散されることが増えました。

自分たちの活動に対する想いや熱意をユーザーに伝えて共感してもらうことで、ユーザーは「その気持ちよくわかる」「がんばって」「応援しよう」と感じ、周りの人や他のユーザーへシェア（共有）してくれるかもしれません。シェアされた話題はシェアを繰り返して広がり、より多くの人たちに自分たちの活動を知ってもらえる可能性が高まります。



得た情報を改善に活かすため

口コミサイトなどでは、サービスを利用したユーザーからの感想がコメントとして投稿されます。

手厳しい内容は目にすることも億劫に感じるかもしれませんが、「クレームは宝の山」という言葉もある通り、こうしたコメントの中にはユーザーの本音や、課題の解決につながる有用な情報が隠れている場合も少なくありません。

様々なユーザーの声に耳を澄まし、活動の改善に活かすポジティブさを持ちましょう。



情報発信は難しい？ 習慣にしていけば大丈夫

情報を発信することに慣れないうちは、なかなかスムーズに行うことができなくて四苦八苦することもあります。それでも繰り返し続けていくことでツールの使い方に慣れてくると、発信する敷居はぐっと下がります。

いい意味での慣れが出てくると、以前よりも素早く簡単に発信できるようになりますし、文章や画像のクオリティも上がってきます。

